

## 別紙

### チチヤス株式会社 本社工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

チチヤス株式会社 本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市大野338-1

(3) 業種

0913 処理牛乳・乳飲料製造業

#### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成19（2007）年度を基準年度とし、平成29（2017）年度から平成31（2019）年度までの3年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a) 平成 年度	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c) 平成 年度	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
			平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>						
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>						
メタン						
一酸化二窒素						
フロン類						
温室効果ガス 実排出量総計						
温室効果ガス みなし排出量						
実績に対する 自己評価						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産数量（ヨーグルト換算kL）

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a) 平成19年度	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c) 平成31年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))			
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成 年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	0.2885	0.3243 -12.4	0.3482 -20.7	0.3384 -17.3	0.3254 -12.8	
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	0.0087	- 100.0	- 100.0	- 100.0	- 100.0	
メタン	0.0007	0.0000 98.9	0.0000 98.8	0.0000 99.1	0.0000 98.9	
一酸化二窒素	0.0015	0.0001 94.0	0.0001 93.2	0.0001 93.4	0.0001 93.7	
フロン類	-	- -	- -	- -	- -	
温室効果ガス 総排出量	0.2994	0.3244 -8.4	0.3482 -16.3	0.3385 -13.1	0.3255 -8.7	
エネルギー消費 原単位（原油換 算kL）	0.1199	0.1270 -5.9	0.1270 -5.9	0.1264 -5.4	0.1283 -7.0	
実績に対する 自己評価	生産数量が少なくなったことで、生産数量に左右されない洗浄工程・保管工程にかかるエネルギーの割合が増えたことにより、エネルギー起源CO <sub>2</sub> 、エネルギー消費原単位は、目標を達成することができなかった。					

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	重油の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自家発電装置の停止</li> <li>・ 高効率ボイラーへの更新</li> <li>・ 生産ラインの合理化</li> </ul>
2	電気使用量の削減	電気の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省エネ型電気機器への更新</li> <li>・ 高効率照明への更新</li> <li>・ 高性能インバーター機器への更新</li> <li>・ 冷却設備の断熱強化</li> <li>・ 生産ラインの合理化</li> </ul>
3	廃棄物排出量の削減	廃棄物の排出量を5%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 容器リサイクル法の推進による食品残渣の軽減</li> <li>・ 廃棄物のリサイクル</li> <li>・ 歩留まり向上</li> </ul>
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	再生紙の導入	使用量の60%を再生紙使用	名刺用紙に牛乳パック再生紙を使用 コピー用紙に再生紙を使用

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。